

農福学産連携で誰もが“自らの力で生き抜ける社会”へ
「室内水耕栽培『静奈シリーズ』の開発・販売プロジェクト」の出資者募集
2023年8月20日まで



プラスソーシャルインベストメント株式会社（代表取締役社長 野池雅人、京都市上京区）は、株式会社ピーエルジェイインターナショナル（取締役 増田清、奈良県大和高田市、以下PLJインターナショナル）をプロジェクトオーナーとする購入型クラウドファンディング「室内水耕栽培『静奈シリーズ』の開発・販売プロジェクト」（目標金額 200,000 円、募集最高金額 402,500 円）を、2023年6月20日から8月20日まで、ふるさと応援クラウドファンディング「エントライ」で募集しています。

PLJインターナショナルは、障がいがある方の就労継続の場として「室内水耕栽培」で農作物を栽培し、無農薬栽培実現のため大学と共同研究もしてきました。本プロジェクトでは、JW マリオット・ホテル奈良でも提供されているメロン、スプラウトにんにく、プチトマトを販売し、無農薬栽培・農福連携への関心を就労支援の応援・参画へ具現化させます。

【数々の課題と苦勞を乗り越えて実現させた「室内水耕栽培」による継続的な就労支援】

PLJインターナショナルは、障がいがある方の「頑張りたい。踏み出したい。動き出したい。」といった仕事に対する前向きな気持ちを支えたいという思いから、福祉事業として就労継続支援 B 型事業所の運営を行っています。

就労継続支援 B 型事業所で請け負う内職仕事には、「毎月の仕事量が安定しない」という課題が付きまといまます。利用者さんができる仕事・難しい仕事の差も激しく、工賃が高い仕事はできる人がいない、できる仕事は工賃が安くなり継続が難しいからです。

そのような課題を抱える中、靴下の廃材を使った雑貨づくりや道の駅での販売などに挑戦をしてきましたが、コロナ禍により内職仕事が激減する窮地に陥りました。利用者さんの工賃を上げていくには、「仕事をもらう」という受け身のスタンスではなく、「自ら何かを生み出していく必要がある」。状況打開のため新たに決意したのが、2022 年度の休眠預金活用事業において室内水耕栽培によるメロン栽培への挑戦です。



▲就労支援で栽培、収穫した静ならメロン。糖度は15度以上。

室内水耕栽培は、利用者さんのコロナ感染リスクを減少させることが出来る環境で、コロナの影響を受けにくい収益事業を行い安定した収益を確保すること、利用者さんへ継続した就労の提供と全国平均以上の作業工賃を支給し利用者の生活を支えていくことができます。

メロン栽培を開始し、第一回目の収穫まであとわずかという時期にメロンの調子が一時悪くなりました。栄養が分散され、メロンの糖度が少々低下してしまったのです。この状態を改善するには、与える栄養濃度を濃くする以外の対策も必要となりました。通常 12 時間ほど照射する LED の光を 13~14 時間と長めに当てることや、葉を間引いて、光合成の促進を図りました。間引く葉に現場責任者が印をつけて、利用者は印を見て葉を取り除いていく、そんなチームプレーでメロンの糖度を 15 度までに回復させました。

このようなトラブルや苦勞を乗り越え、110 個のメロンの収穫に成功しました。

【学校教育の場として～農福学産連携への展開～】

減農薬・無農薬栽培に向けた大学との共同研究、メロンの 6 次産業化に向けた高校との連携で、学校教育の場も生み出しています。東京農工大学とともに果樹や野菜に付く小さな大敵の「ハダニ」の行動を抑制する商品「通せんぼシート（ハダニ行動抑制シート）」を開発しました。この「通せんぼシート（ハダニ行動抑制シート）」を室内水耕栽培の現場で使い、減農薬・無農薬栽培を行なっています。また 2022 年、株式会社ピーエルジェイインターナショナルは、室内水耕栽培に先駆けて、就労継続支援 B 型事業所「静カフェ」をオープンしました。静カフェでは、簡単な軽作業を用意する他に、販売や接客をしてもらうことで、将来的な就労に向かっての訓練を行うことができます。さらに、室内水耕栽培で育てた静ならメロンを加工品としてメニューに追加することで、室内水耕栽培の 6 次産業化、「利用者の最低賃金と同額以上の工賃支払い」をめざしています。その協力者が、奈良県立磯城野高校フードデザイン科・パティシエコースの生徒さんです。学校と連携しながらメロン加工品のスイーツレシピの開発を行なっています。

【農福学産連携「静奈シリーズ」のこれから】

利用者さんの稼働率を月平均 50% にあげることをめざします。

また、開発途中のスイーツレシピが完成すれば、6 次産業としての形が整います。そうなれば、「静ならメロン」をより強いブランドとして打ち出していきます。

さらに、室内水耕栽培のビジネスモデルを、ほかの事業所、さらには高齢者施設などに提供することも始めています。メロンを作ってくれる仲間が増えれば、その仲間たちが収穫したメロンを私たちが買い取って、販売・加工を代行できます。

農業全体への波及効果も見込んでいます。土で汚れる・きつい・しんどいといったイメージを、室内水耕栽培によって払拭します。また、LED の熱を暑く感じることもありますが、夏場 50 度近くまで気温が上昇するビニールハウスと比べれば、体への負荷はかなり軽減されます。このような「新しい農業」から、若い世代が関心をもってもらい、そこから未来の農業の担い手が増えていくことを願っています。

【商品のご紹介】

■リターン 5 水耕栽培農作物特別セット

★特別特典：静カフェ割引券プレゼント + 工場見学特典付き

内容物：静ならメロン（品種：アールスヴェルダ）/1 個、静なら美健にんにく（スプラウトにんにく）500g/1 袋

特別特典：

- ・静カフェ割引券…メロン購入金額の 10% 相当分の割引券を、10 月下旬にお送りするリターン品と一緒に同封させていただきます。
- ・工場見学…水耕栽培の現地見学、栽培過程のご説明、プロジェクトオーナーとの交流を企画しております。

日にち指定での実施または予約制で実施する予定です。



リターン 1	静なら美健にんにく【2 袋セット】	¥3,000 (税込)
リターン 2	静ならメロン【1 個】	¥8,000 (税込)
リターン 3	静奈シリーズ「静ならメロン・静ならプレミアムトマト」セット 【メロン 1 個、プチトマト 1 袋セット】	¥9,500 (税込)
リターン 4	静奈シリーズ「静ならメロン・静なら美健にんにく」セット 【メロン 1 個、スプラウトにんにく 1 袋セット】	¥9,500 (税込)
リターン 5	水耕栽培農作物特別セット【メロン 1 個、スプラウトにんにく 2 袋】 ★特別特典：静カフェ割引券プレゼント + 工場見学特典付き	¥11,000 (税込)

※すべて送料を含んだ価格です

PRESS RELEASE

【リターン品のお引き渡し時期について】

リターン品はプロジェクトの募集期間終了後の 2023 年 10 月中旬から下旬に発送させていただく予定です。

【インターネットから購入可能で、事業報告が閲覧可能】

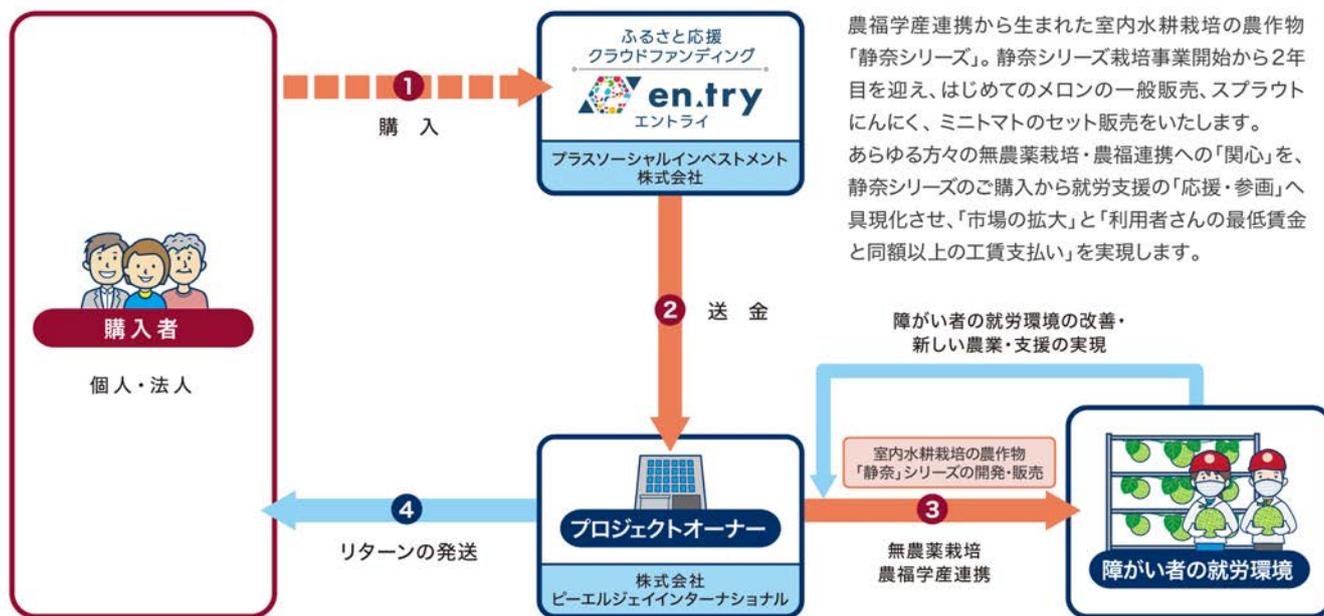
商品は「en.try エントライ」から購入可能で、購入者は、ご支援いただいた資金で実現した事業と地域活性の様子を、購入者向けブログや「en.try エントライ」ウェブサイトから確認していただくことができます。

■プロジェクト募集ページ <https://www.en-try.jp/funds/130>

■特集ページ <https://www.en-try.jp/feature/hometown-support>

【プロジェクト概要】

プロジェクト名	室内水耕栽培「静奈シリーズ」の開発・販売プロジェクト
プロジェクトオーナー	株式会社ピーエルジェイインターナショナル 取締役 増田 清
目標金額	200,000 円
募集最高金額	402,500 円
募集期間	2023 年 6 月 20 日 (火) ~ 8 月 20 日 (日)



「エントライ」は、一つひとつのプロジェクトを「投資」、「購入」、「寄付」によりふるさとを応援できるクラウドファンディングサイトです。

本プロジェクトの詳細は、以下の「室内水耕栽培「静奈シリーズ」の開発・販売プロジェクト」募集ページよりご確認ください。 <https://www.en-try.jp/funds/130>



【会社概要】(2023 年 6 月 30 日時点)

会社名	プラスソーシャルインベストメント株式会社
所在地	〒602-0862 京都府京都市上京区河原町通丸太町上る出水町 284
役職員数	15 名
設立	2016 年 4 月 14 日
資本金	9,500 万円(資本準備金含む)
事業内容	証券化事業、第二種金融商品取引業、コンサルティング事業
登録	第二種金融商品取引業者：近畿財務局長（金商）第 396 号
加入協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
役員	代表取締役社長 野池雅人 取締役 吉澤保幸 取締役 里内博文 監査役 石原俊彦 齊藤真緒

【本リリース・取材に関するお問合せ先】

プラスソーシャルインベストメント株式会社 URL <https://www.psinvestment.co.jp>
正木・野口 TEL:075-257-7814 E-mail:customer@en-try.jp